

加

島

加島は電熱ヒーターの周辺部品やヒーター製品の製造販売を手がけ、大手家電メーカーや自動車メーカーに納める。「熱」に関する課題など、顧客からの相談のほとんどは同社の提案によつて解決できるといい、加島裕次社長は自社を「電熱ヒーターのトータルプランナー」と表する。

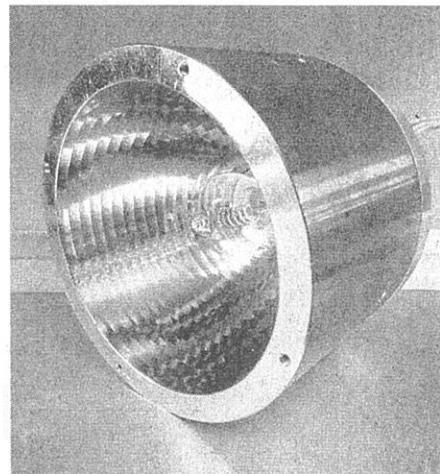
父である加島信次会長が、もともと「地域や企業の困りごとを解決する」という理念で創業した同社。これまで同社がヒーターを寄与することが幾度となくあつた。あるポットティング機

コードイネートし、設備環境を整えることで企業の課題を解決し、その結果、省エネにも決する」という理念で創業した同社。これまで同社がヒーターを

ヒートづくり現場

～エレクトロヒート技術最前線～ ⑩

抵抗加熱技術による設備設計



▲ ホットメルト接着剤を焼き切る際に使用したランプヒーター（加島提供）

【事業所概要】所在地：大阪市都島区
都島北通1の10の7、06・6922・5
541▽生産品目：電熱ヒーター、電熱ビ
ーター部品、ケーブル、ホース外装材

ランプヒーターで接着剤溶断

械メーカーから「ホットメルト接着剤が糸に塗布すると角ができる」という課題の相談があつた。作業時に糸が引かれる。これまでの経験から「熱風で糸を焼

き切る」方法ならうまくいくと判断。同社は

その課題をランプヒー

ターで溶断する方法で

解決した。作業後に糸

を取り除く手間が省

け、生産性の向上につ

ながつたという。

ワイヤハーネスを取り扱う企業からの相談

が、もともと「地域や企

業の困りごとを解

決する」という理念で

創業した同社。これま

で同社がヒーターを

も覆う防水加工の際、熱風の出るホットエアガンやドライヤーなどを利用しており、均一に加熱できず完成度に問題があるという課題があつた。これには他社製の遠赤外線ヒーターで溶断する方法で、誰が作業しても均一に熱をかけられるように、社員が作業しても均一に熱をかけられるようになり、作業効率の向上が、もさらに企業の課題解決も可能だ。

自社製品で最適なも

のがない場合は他社製の遠赤外線ヒーターで溶断する方法で、誰が作業しても均一に熱をかけられるようになり、作業効率の向上が、もさらに企業の課題解決も可能だ。

わば「ヒーターの専門商社」でもある。今後もささらに企業の課題解決に汗をかく。

相談も解決する設備（神戸・大原佑美子）